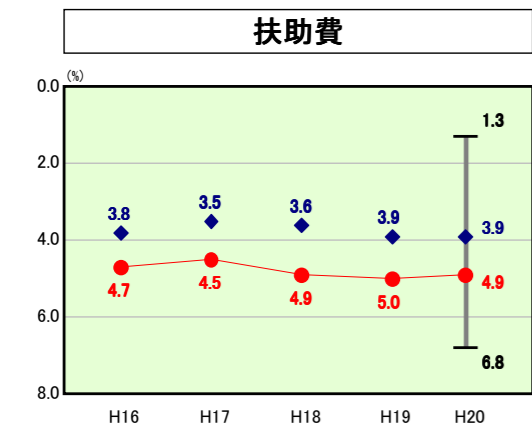
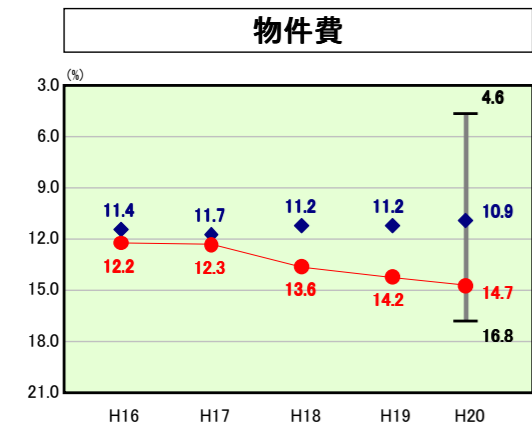
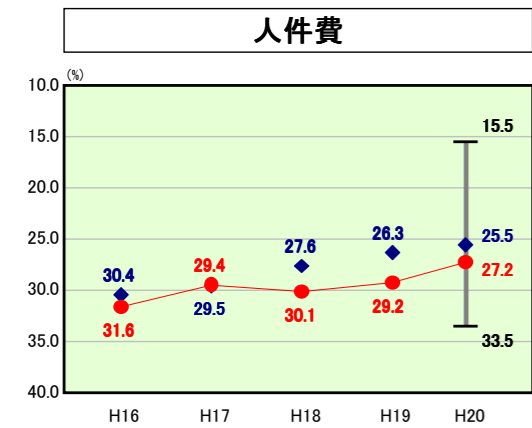
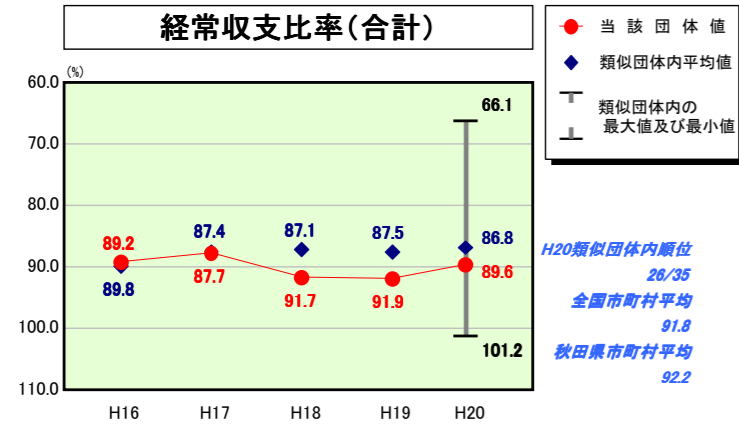
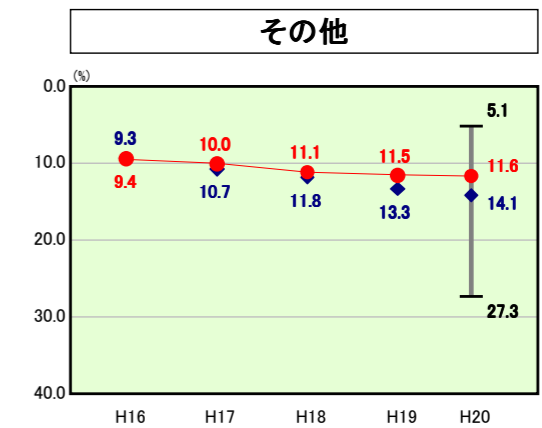
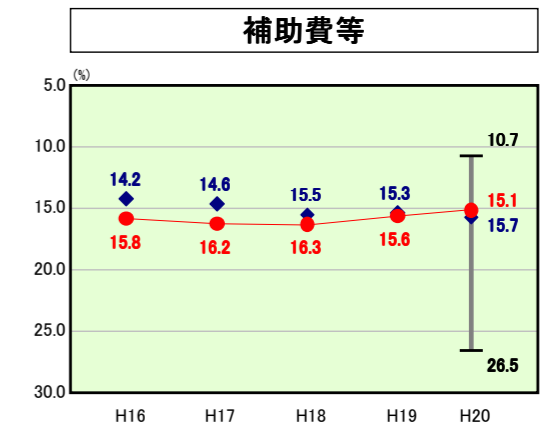
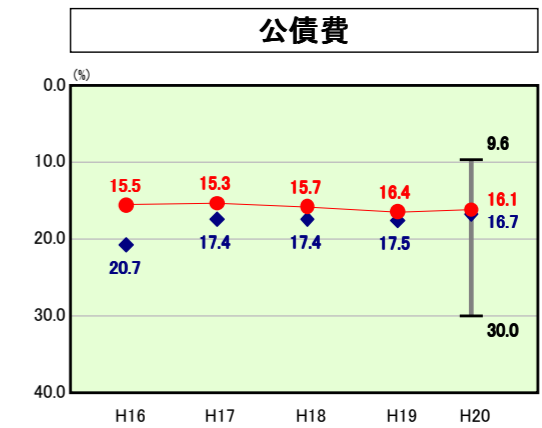
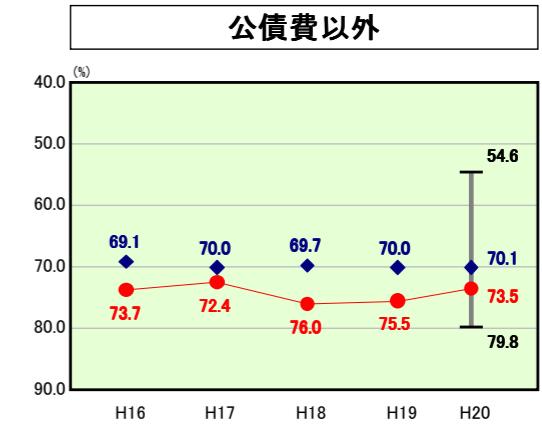
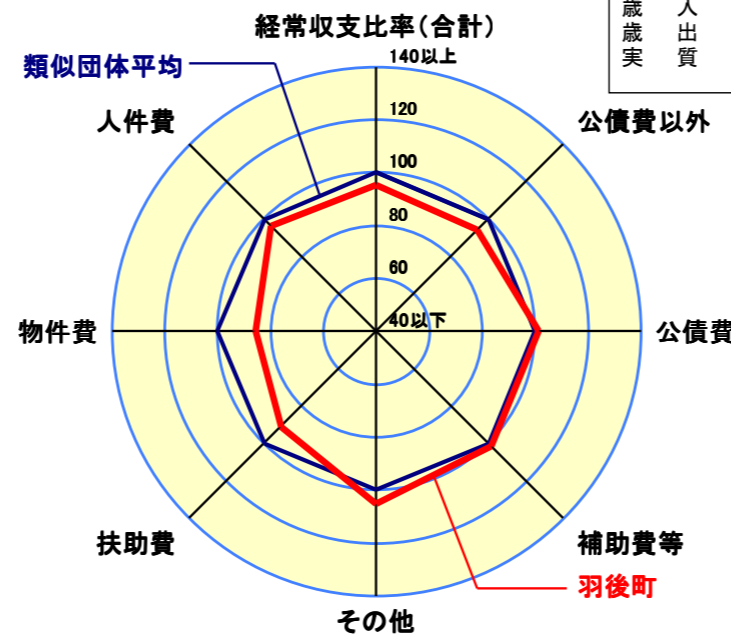


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



人口	17,898人(H21.3.31現在)
面積	230.75 km <sup>2</sup>
標準財政規模	5,051,120千円
歳入総額	7,425,335千円
歳出総額	7,095,997千円
実質収支	301,091千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**人件費:**  
 類似団体平均と比較すると、職員数が多いために人件費に係る経常収支比率は高くなっている。平成18年度より職員採用を休止し、職員定数を50人減としたことにより、今後は職員数が減る見込みとなっている。

**物件費:**  
 類似団体平均、全国及び秋田県平均よりも高い数値となっている。これは、豪雪地帯であるため除雪経費等の増により数値が上がっている。職員の減員に伴い、賃金や業務の民間委託等により数値が上がる傾向であるが、行財政改革の推進により経常経費の削減を図る。

**扶助費:**  
 類似団体平均と比較すると高い数値となっているが、全国平均及び秋田県平均を下回っている。福祉医療費や児童措置費等の増によるものと考えられる。

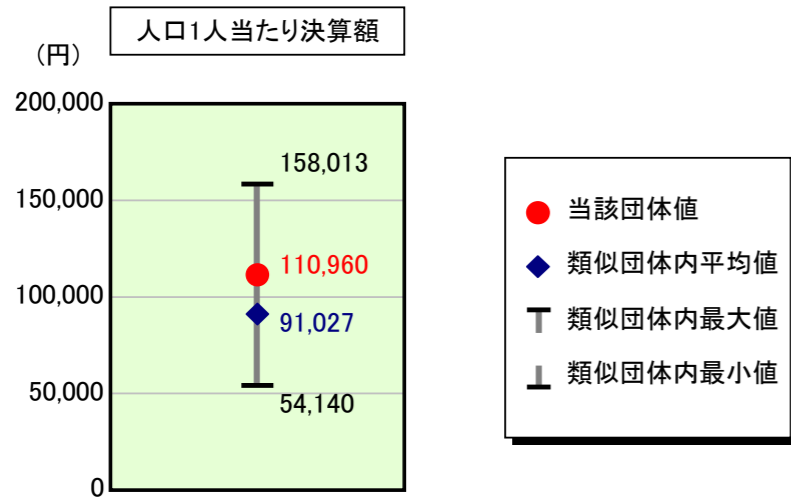
**補助費等:**  
 類似団体平均と比較すると若干低い数値となっているが、全国平均及び秋田県平均を上回っている。一部事務組合への負担金、町立病院への補助金が大きな割合を占めているので、今後は病院の経営の安定等を図り数値を抑制する。

**その他:**  
 類似団体平均数値より低くなっている。国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業等への繰出金が大きな割合を占めている。今後は公共下水道、農業集落排水事業の元利償還金に対する繰出金が増えることが見込まれるため、農業集落排水及び公共下水道の加入促進を図り繰出金を抑制していく。

# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

秋田県 羽後町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



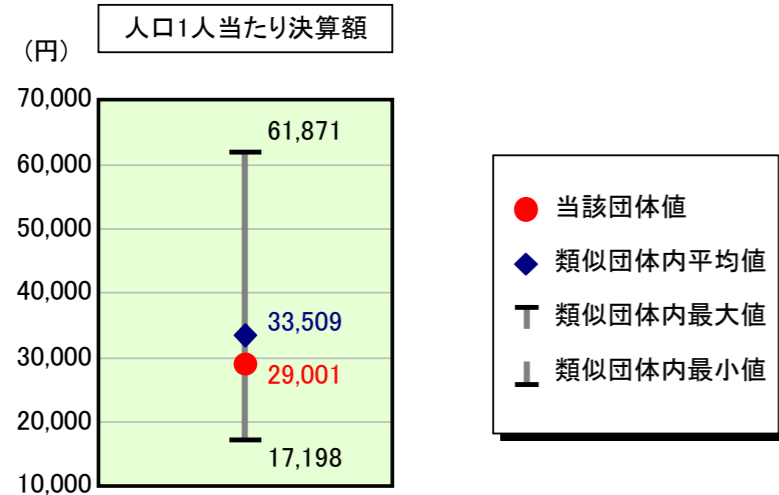
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,584,960	88,555	75,753	16.9
賃金(物件費)	112,696	6,297	4,665	35.0
一部事務組合負担金(補助費等)	325,449	18,184	13,638	33.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	334	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	121,283	6,776	3,795	78.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	27,654	1,545	1,286	20.1
▲退職金	▲186,078	▲10,397	▲8,445	23.1
合計	1,985,964	110,960	91,027	21.9

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	9.44	8.32	1.12
ラスパイレス指数	91.9	95.7	▲3.8

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

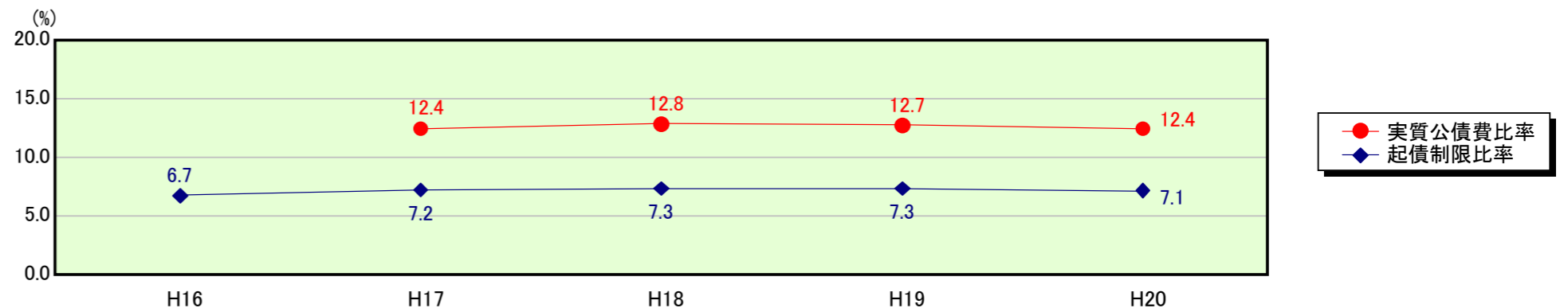


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	816,820	45,638	44,353	2.9
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	190,121	10,622	18,964	▲44.0
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	92,410	5,163	7,156	▲27.9
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	84,253	4,707	2,855	64.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	9	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲664,544	▲37,130	▲39,829	▲6.8
合計	519,060	29,001	33,509	▲13.5

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

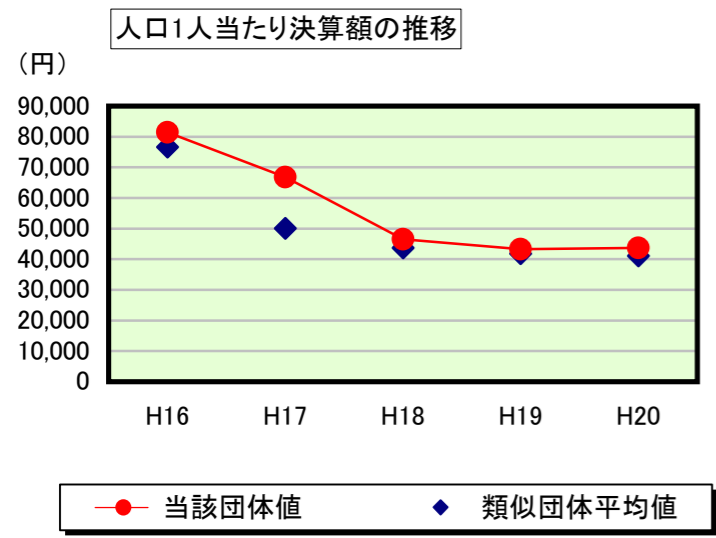
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

秋田県 羽後町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,545,354	81,382	▲ 20.9	76,671	0.1	▲ 21.0
うち単独分	742,044	39,078	▲ 21.4	45,145	▲ 5.4	▲ 16.0
H17	1,252,609	66,824	▲ 17.9	50,081	▲ 34.7	16.8
うち単独分	720,147	38,418	▲ 1.7	32,308	▲ 28.4	26.7
H18	857,998	46,529	▲ 30.4	43,735	▲ 12.7	▲ 17.7
うち単独分	583,604	31,649	▲ 17.6	26,982	▲ 16.5	▲ 1.1
H19	786,872	43,313	▲ 6.9	41,791	▲ 4.4	▲ 2.5
うち単独分	443,644	24,420	▲ 22.8	25,330	▲ 6.1	▲ 16.7
H20	781,146	43,644	0.8	41,097	▲ 1.7	2.5
うち単独分	404,873	22,621	▲ 7.4	23,651	▲ 6.6	▲ 0.8
過去5年間平均	1,044,796	56,338	▲ 15.1	50,675	▲ 10.7	▲ 4.4
うち単独分	578,862	31,237	▲ 14.2	30,683	▲ 12.6	▲ 1.6